

# クラウドの利用法: リスクと機会のレポート

2014年9月



#### © 2014 Cloud Security Alliance – All Rights Reserved

All rights reserved. You may download, store, display on your computer, view, print, and link to the Cloud Security Alliance "Cloud Usage: Risks & Opportunities" at <a href="https://cloudsecurityalliance.org/research/surveys/">https://cloudsecurityalliance.org/research/surveys/</a>, subject to the following: (a) the Document may be used solely for your personal, informational, non-commercial use; (b) the Document may not be modified or altered in any way; (c) the Document may not be redistributed; and (d) the trademark, copyright or other notices may not be removed. You may quote portions of the Document as permitted by the Fair Use provisions of the United States Copyright Act, provided that you attribute the portions to the Cloud Security Alliance "Cloud Usage: Risks & Opportunities" (2014).

#### 謝辞

#### **Managing Editors / Researchers**

Luciano (J.R.) Santos, Global Research Director, CSA John Yeoh, Senior Research Analyst, CSA

#### **Design/Editing**

Kendall Cline Scoboria, Graphic Designer, Shea Media Evan Scoboria, Co-Founder, Shea Media; Webmaster, CSA

#### **Sponsors**



Netskope, the leader in safe cloud app enablement



Okta, an enterprise-grade identity management service

#### 日本語版の提供について

本書「クラウドの利用法: リスクと機会のレポート」は、CSAが公開している「Cloud Usage: Risks and Opportunities Report」の日本語訳です。

本書は、原文をそのまま翻訳したものです。また、本書内で参照されている URL 等は、すべて英語版へのリンクとなっております。原文と日本語版の内容に相違があった場合には、原文が優先されます。

また、この翻訳版は予告なく変更される場合があります。以下の変更履歴(日付、バージョン、変更内容)をご確認ください。

#### 変更履歴

日付	バージョン	変更内容
2015年3月4日	日本語バージョン 1.0	

本書は、一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンスの有志により作成されています。

日本クラウドセキュリティアライアンスに関する情報は、以下の URL より参照可能です。

http://cloudsecurityalliance.jp

2015年3月4日

#### 目次

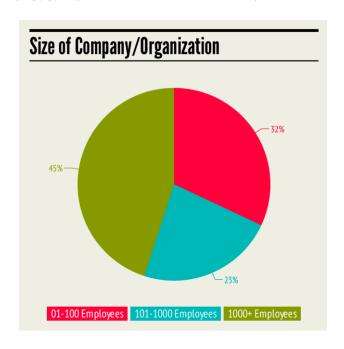
謝辞	3
目次	
序論	
利用方法	
利用力法	/
リスク代表的な回答者のコメント	10
結論	
参昭	13

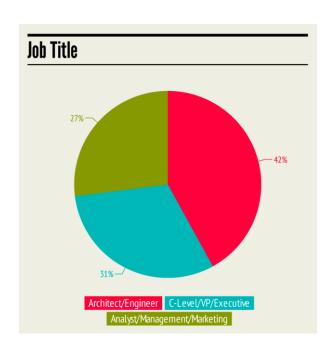
#### 序論

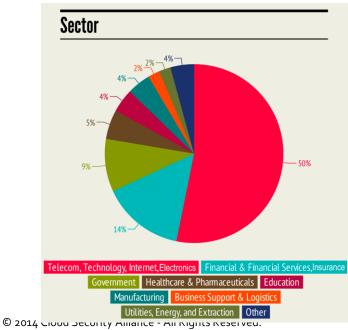
この調査は、米国および世界中のさまざまな産業と様々な大きさの企業を代表する 165 以上の IT とセキュリ ティ専門家に送られました。その目的は、これらの企業がどのようにクラウドアプリケーションを利用し、ど のような種類のデータをアプリケーションを通して移行し、リスクに関してどのように考えているかについて の認識を理解することでした。

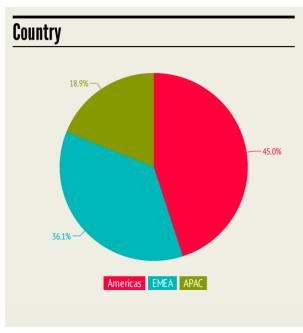
増大するクラウドサービスのリスクに対する懸念を超えて、この調査の結果は、IT、セキュリティ、ビジネス の意思決定者が、組織において取られるアクションの手助けをするための知的な利用法を提供しようと考えて います。これは、最も安全で企業が利用することができるクラウドサービスを統合し規格化し、どのポリシー が最もインパクトがあるかを知り、ユーザを教育する際にどこにフォーカスすべきかを理解することです。

調査回答者は、以下のカテゴリになります:





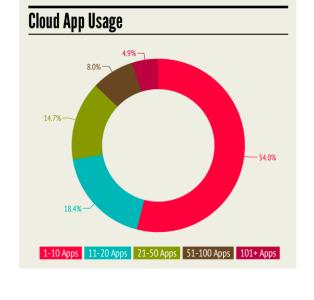




#### 利用方法

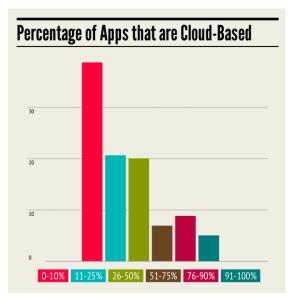
あなたの組織において、ビジネスの目的のためにいくつのクラウドアプリケーションが使用されているとお考えですか?

回答者の半数以上(54%)は、10 以下のクラウドアプリケーションが組織の中で使われていると考えています。また、87.1%が 50 以下と回答しました。加重平均は、1 組織あたり 23 のアプリケーションとなりました。この数値は、一社当たり平均 500 以上のクラウドアプリケーションの調査を行っているというベンダーからの報告に比べて、はるかに少なくなっています。



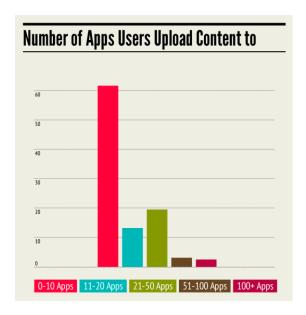
#### あなたの組織の全てのアプリケーションのうち、 クラウドベースのアプリケーションは約何パーセ ントですか?

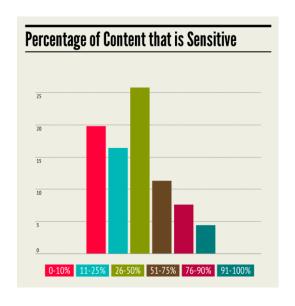
回答者の 59.3%が、全アプリケーションの 4 分の 1 以下がクラウドであると考えています。これは、Data Breach などの最近の調査結果と異なっています: Ponemon Institute によって実施された調査である Cloud Multiplier Effect では、45%のソフトウェアアプリケーションがクラウド上にあると回答されています。



#### いくつのクラウドアプリケーションに対して、ユ ーザがコンテンツをアップロードしていると考え ていますか?

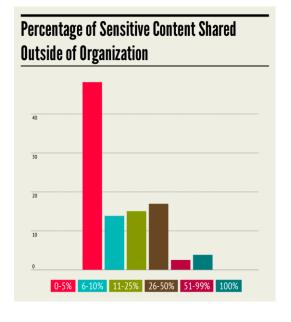
回答者の 60%以上が、10 以下のクラウドアプリケーションに対してコンテンツがアップロードされていると考えています。





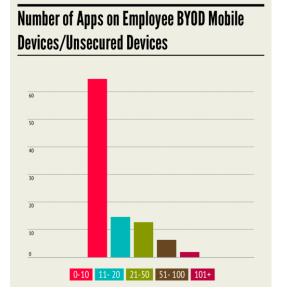
クラウドアプリケーションにアップロードされて いるコンテンツのうち、何パーセントが機微のデ ータであると考えていますか?

回答者の 74.8%は、自社のユーザがコンテンツをアップロードしているのは 20 以下のアプリケーションだとしていますが、ほぼ半分(49.1%)は、コンテンツの 1/4 以上が機微であると報告しています。



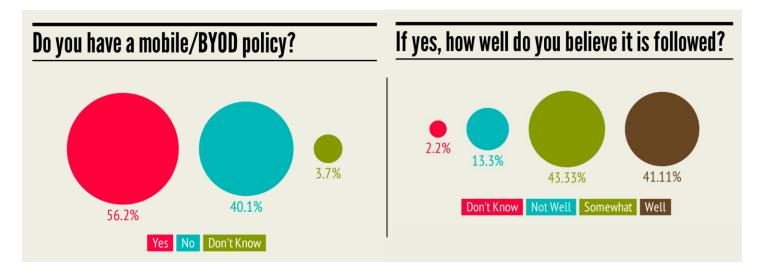
クラウドアプリケーションにアップロードされた 機微なコンテンツのうち、約何パーセントが、権 限のない人あるいは組織外の人に共有されている と考えていますか?

およそ半分の回答者(48.1%)が、クラウドにある機微なコンテンツのうちの5%以下が、権限のない人あるいは組織外の人と共有されていると言っています。



いくつのクラウドアプリケーションが、従業員の BYOD モバイルデバイス、あるいは、安全でない デバイスで最もよく使用されていると考えていま すか?

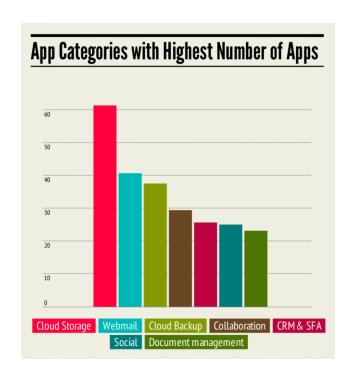
回答者の 50%が、従業員が BYOD デバイスを用いてクラウドアプリケーションを使用しているのは 5 つ以下であると言っています。 (注:グラフでは、回答者の 60%以上が 10 以下と記述しています)

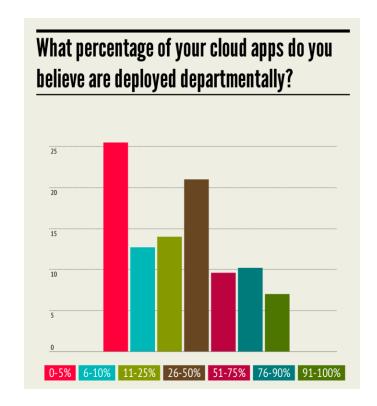


回答者の半分以上は、BYODを対象としたポリシーを持っていると報告しました。そして、80%以上は、少なくともある程度は遵守されていると考えています。

## どのクラウドアプリケーションのカテゴリが、最も多くのアプリケーションを持っていると考えていますか?

回答者は、クラウドストレージが最も豊富なカテゴリであると考えています。そして、ウエブメールとクラウドバックアップが2番目と3番目であると考えています。





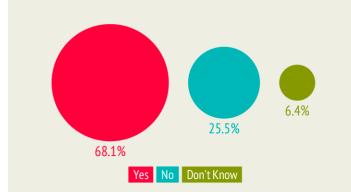
回答者の半数以上(52.2%)は、クラウドアプリケーションの 4 分の 1 未満が部門(会社の全体に対して)に展開されていると考えています。これは、約 90%のクラウドアプリケーションが、ITにとって未知のものであることを示しているデータと大きく異なっています。

#### リスク

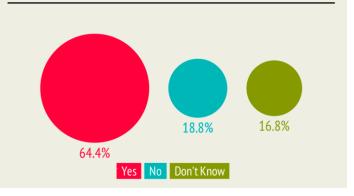
あなたの組織のリスク定義では、どのクラウドアプリケーションカテゴリが最も 危険であると考えていますか?

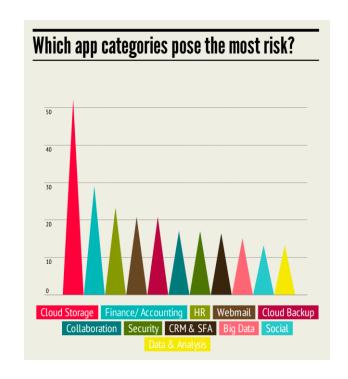
ほとんどの人は、クラウドストレージが最も危険なカテゴリで、財政/会計と人事がその次に危険であると感じています。

## Does your company have security policies or procedures in place to ensure data security and compliance in cloud apps?

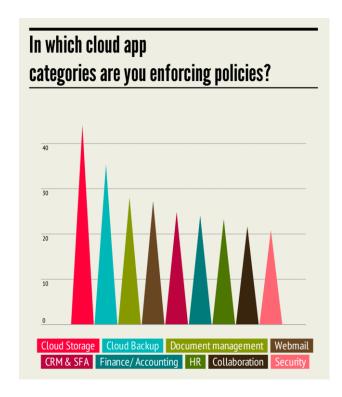


## If so, do you believe these policies are followed?

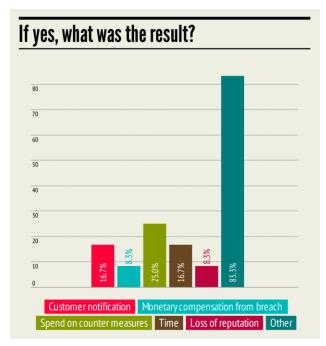




大多数の回答者は、データ を保護しコンプライアン スを保証するためのポリ シーと手続きを持ってい ると報告しています。そ して、大部分は、それら のポリシーがよく実施さ れていると報告していま す。

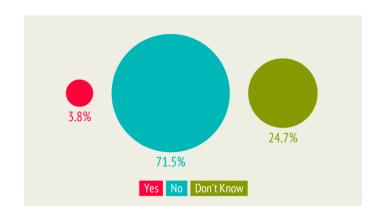


クラウドアプリケーションに対して実施されるポリシーの約80%が、クラウドストレージとクラウドバックアップです。これは、データ漏えいと保護に関する重大な懸念があることを示し

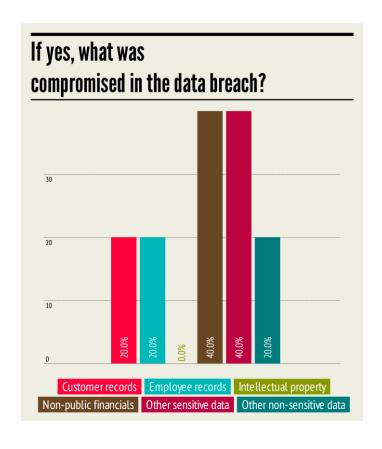


被害については、回答の 25%は「わからない」で、回答の 25%は、「該当する回答なし」でした。「その他」は、機密性の喪失を含んでいます。

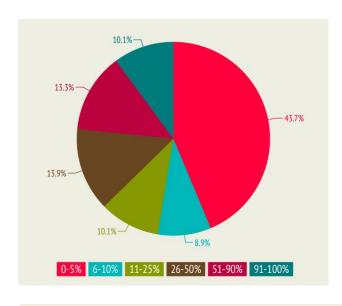
### 昨年、クラウドアプリケーションに関わるデータ漏えいがありましたか?



ほんのわずかな回答者、すなわち、およそ 4%の回答者が、昨年、クラウドアプリケーションに関わるデータ漏えいがあったと報告しています。

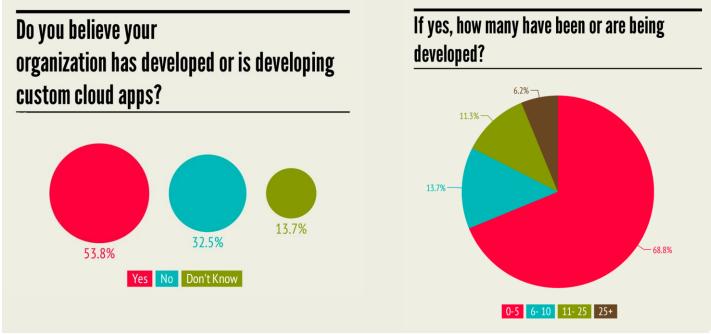


非公開財務、その他の機微なデータ、顧客レコード、従業員レコード、その他の機微でないデータが、これらのデータ漏えいで流出しました。



クラウドアプリケーションの何パーセントが、 ユーザ認証のために企業のディレクトリに統 合されていると考えていますか?

43.7 %が、アプリケーションの 5%未満が企業のディレクトリに統合されていると回答しています。このことは、アプリケーションの監視が非常に弱く、より良い企業向けのツールが必要であることを示しています。



回答者の半数以上は、組織が独自のクラウドアプリケーションを開発していると報告しています。

#### 代表的な回答者のコメント

以下のコメントが調査回答者から集められました:

「クラウドセキュリティは最も重要です。それぞれの手続きとポリシーは、人間とソフトウェアによって実施 されなければなりません。」

「データとプライバシーは、クラウドにおけるデータを安全にするための重要な一面です。」

「従業員であるユーザがクラウドで何をしているか、また、彼らがどのような権限を持ってアプリケーションをインストールしているのかについて、どうしたら知ることができるというのですか?」

「クラウドソリューションを検討していて、リスクとリスクを減少させるためのソリューションを明確にする ことができない場合、評判が低下します。」

#### 結論

ユーザは、従業員や BYOD デバイスによって使用されているクラウドアプリケーションはわずかしかないと考えています。一方、別の研究では、1 企業あたり数百ものクラウドアプリケーションが今日使用されていることを示しています。このことは、クラウドアプリケーションポリシーの使用と制限を行うために、クラウドアプリケーション検出ツールと分析ツールが職場において重要であることを示しています。特に、クラウドアプリケーションが機微なデータを使用する場合に重要です。機微なデータが、認可されているか、あるいは、認可されていないユーザによりアップロードされ共有されている状態では、ポリシーの実施はデータを保護するために主要な役割を果たします。

#### 参照

Asymco's Estimate,

http://www.asymco.com/2013/05/31/100-billion-app-downloads/

CASB Report,

http://www.casb.org/about-casb/annual-report

Data Breach.

http://www.netskope.com/reports-infographics/ponemon-2014-data-breach-cloud-multiplier-effect/

Netskope Cloud Report,

http://www.netskope.com/reports/netskope-cloud-report-2014-april/

Ponemon Research,

http://www.ponemon.org/blog/can-a-data-breach-in-the-cloud-result-in-a-larger-and-more-costly-incident